

右の図は半径  $5\text{ cm}$  の円を書き、その円周上の一点をとり、その点を中心として半径  $5\text{ cm}$  の円を書く。そのとき、2つの円が交わった点を中心に、半径  $5\text{ cm}$  の円を書いていく。この作業を繰り返し行っていった。このとき、できた右の図の図形の面積を求めなさい。ただし円周率は  $3.14$  とします。

